

佐呂間町地域おこし協力隊 活動報告

活動期間 2023年4月～2026年3月

市川 明



市川 明

2023年4月～2024年3月

JAサロマ

2024年4月～2026年3月

佐呂間町役場 経済課 観光協会



活動内容

2023年4月～2024年3月

1. JAサロマ理事牧場研修
2. 乳牛哺育育成センター

2024年4月～2026年3月

3. 観光農園、観光牧場、ドッグラン管理
 - a 佐呂間町小学校3校体験授業
 - b 各種カボチャイベント
4. PRイベント(3町、港区、都農町、大収穫祭)
5. ツアーガイド(幌岩山展望台・狩猟体験)
6. 商品開発
7. 地域おこし協力隊広域おためしインターン

1. JAサロマ理事牧場研修

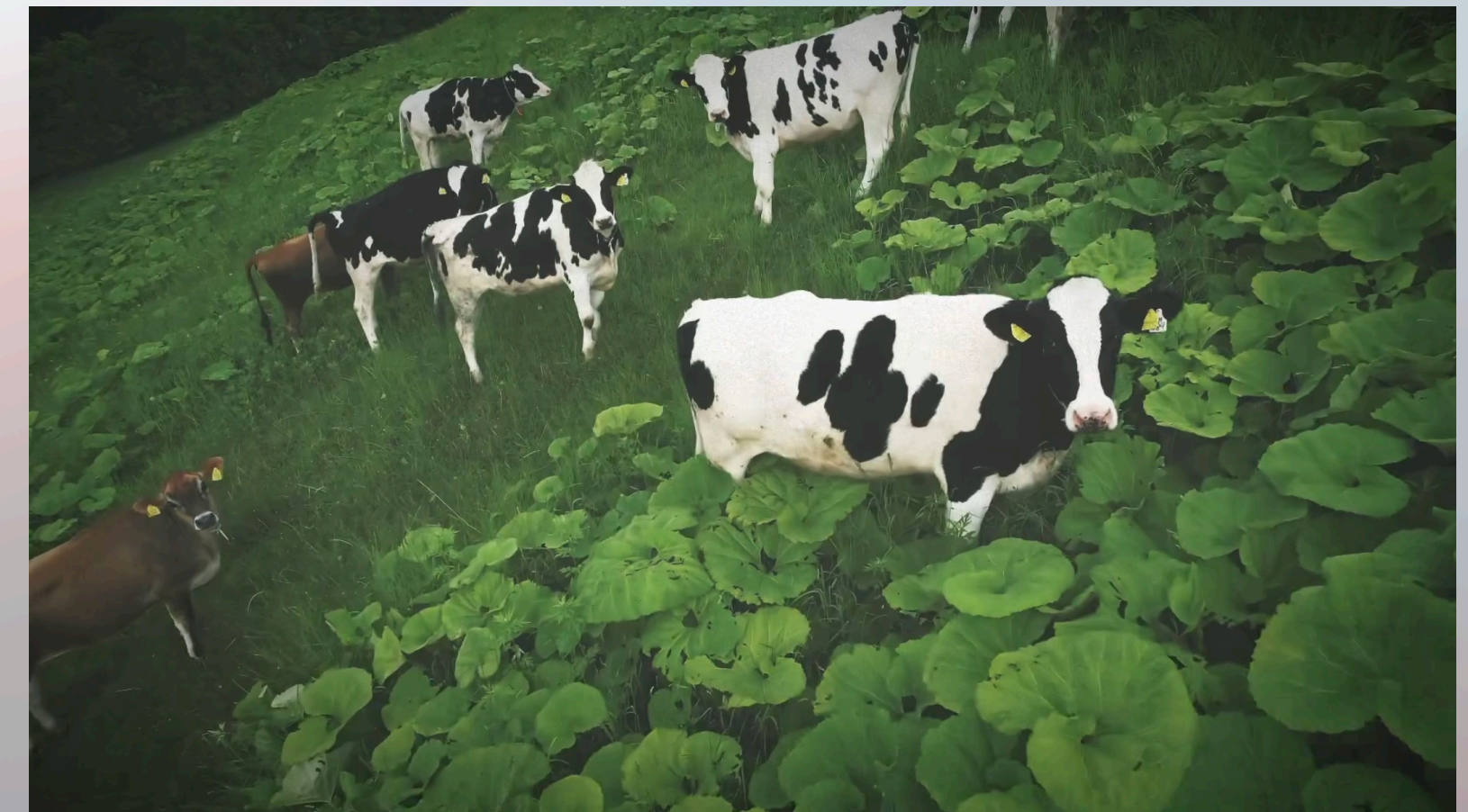
JA理事の牧場に研修させていただきました。

毎日欠かさず行われる搾乳や牛舎の清掃、健康管理など、一つ一つの作業が牛の命と乳の品質に直結しており、継続力の重要性を学びました。同じ酪農でも牧場ごとに作業の進め方や、飼料管理、搾乳方法など違い正解は一つではなくたくさんの選択肢があり、とても勉強になりました。共通として感じたのは牛の健康を第一に考え、日々の観察や手入れを大切にしているという点です。酪農の奥深さ経験させていただきました。これからも、安全で質の高い牛乳を作ってください。ありがとうございました。

2. 乳牛哺育育成センター

哺育期から育成期にかけての飼養管理は、その後の成長や生産性に大きく影響をするため一つ一つの作業に気を使いながらお世話しました。

子牛の体調や行動の小さな変化を見逃さない観察力が必要となります。健康状態を早期に把握することで病気の予防や適切な対応に繋がることを実感しました。特に清潔な環境づくりや適切な哺乳、給餌管理が大切だと感じました。ありがとうございました。



3. 観光農園、観光牧場、ドッグラン管理

α 佐呂間町小学校3校体験授業

カボチャ体験農園で小学3・4年生と一緒に、定植から収穫までの授業を行いました。

子供達がカボチャの成長を楽しみに観察し、収穫し食し喜びを感じている姿が印象的でした。

食べ物が育つ過程を実体験し学ぶことの大切さを改めて感じました。



b 各種カボチャイベント

- ・ ハロウィンナイト
- ・ JAL de パンプキン
- ・ さるまカボチャコンテスト
- ・ 大収穫祭
- ・ アトランティックジャイアントの種配布

☆これらのイベントにも小学生達が活躍し、イベントの準備など一緒に作り上げていきました。

佐呂間町の子供達はとても活気共に意欲があり自ら進みお手伝いをしてくれてとても助かりました。

一緒に参加できたこと光栄に思います。ありがとうございました。



4. PRイベント(3町、港区、都農町、大収穫祭)

- ・大ほっかいどう祭
- ・三田カーニバル
- ・みなと区民祭り
- ・新橋SL広場
- ・大収穫祭
- ・都農町産業祭り

サロマが誇るホタテ、牡蠣を物販しひたすら焼きPRしました。
ホタテのデカさ旨みに驚き何回もおかわりしてくれたお客様も
たくさんの人たちに佐呂間町をPRできたと思います。



5. ツアーガイド(幌岩山展望台・狩猟体験)

・初日の出スノーシュートレッキング

幌岩山展望台から見る初日の出を拝む企画。

WAFI野外災害救急法の国際資格を取得しましたのでスタッフとして同行致しました。

参加者スタッフ合わせ20名の参加となりました。

早朝に出発のため過酷な寒さとなりましたが天気には恵まれていました。

ですが、冬岳登山では低体温症になる恐れもあるので皆様の体調管理を怠らず長蛇の列ですので参加者みんなで声を掛け合い励まし合い登頂しました。

展望台に到着し見事に初日の出を拝むことができ、2026年素敵なスタートを切ることができました。

仲間と登る醍醐味は、感動の共有、達成感の倍増と困難も乗り越えられること。

参加者の皆様一緒に見た初日の出忘れませんありがとうございました。



オホーツク地域おこし協力隊合同企画

「D D TOWN」 #3 ジビエ体験ツアー

・概要

オホーツク管内の地域おこし協力隊のネットワーク作りを目的とし、交流の機会を創出する。町民、協力隊自身の魅力を再発見し、それらを活かし今後の地域活動やイベント企画へ繋げる。今回、第3回「D D TOWN」に狩猟体験ツアーとして佐呂間町を舞台に参加協力しました。

・参加者

狩猟体験参加者10名

ジビエ焼肉交流会参加者20名

a.佐呂間町役場挨拶

町長不在のため副町長、経済課課長、企画課課長へ挨拶させて頂きました。副町長のありがたいお言葉をいただき、狩猟体験スタートとなりました。

b.狩猟体験ツアー(参加者10名)

所属猟友会の部会長に協力してもらい市川との二部隊編成で行いました。開始10分で部会長が仕留めてくれました。



c.解体体験

部会長宅で解体を行いました。

部会長と狩猟歴9年の協力隊員で解体を参加者に教えて頂き解体作業をしてもらいました。

命と向き合う協力隊員達はまだ温かい肉に触れ命のありがたみを実感していました。

d.ジビエ焼肉交流会

先程、解体したお肉を部位ごとに分けみんなで焼肉用にスライドしていきます。

余すことなく切り分け、普段食べれない貴重な部位など、佐呂間町の海産物と共に

BBQをし交流を深めました。残ったお肉はみんなで分けおもち帰られました。



6. 商品開発

エゾ鹿が急増し農林被害や交通事故の増加などの人間社会への影響や、生態系への影響などが問題となっています。そのため人とエゾ鹿の適切な関係を保つため、増えすぎてしまったエゾ鹿を狩猟し、環境を守る取り組みとして、ペットフードやクラフト製品として加工・販売しています。

販路先

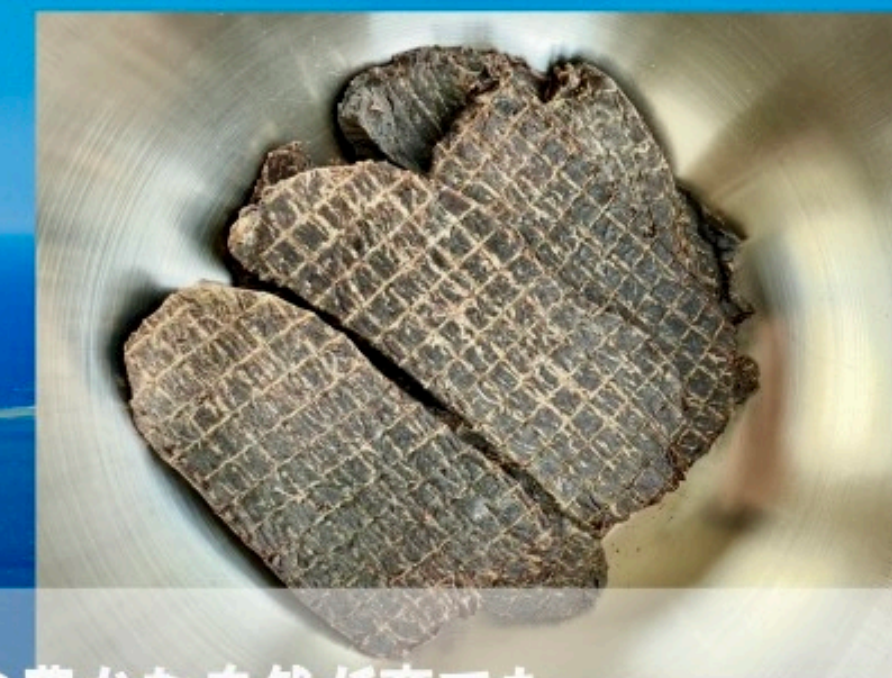
- ・道の駅みのり
- ・佐呂間町ふるさと納税返礼品
- ・ペットサロン



北海道オホーツク地方 佐呂間町の猟師が作る

愛犬にヘルシーなおやつ

無添加エゾシカジャーキー



オホーツクの豊かな自然が育てた
風味豊かなエゾシカを使用

夏は暑く、冬は厳しい寒さの
オホーツク地方のエゾシカは
強い風味があり愛犬の食いつきも抜群です。

7.地域おこし協力隊広域おためしインターン



あなたに合うまち
探してみませんか？



地域おこし協力隊 広域おためし インターン

in北見・佐呂間・遠軽

2/4 水 → 2/6 金

お申し込みについて

◆対象：以下条件を満たす方

- ・地域要件を満たす方・現在協力隊への応募を考えている方
- ・地域づくり、地方創生に興味ある方
- ・18歳以上の方（高校生は申込不可）・運動や移動に制限のない方

point 1



オホーツクを“めくって比べる”体験
海・森・まちの魅力——
エリアごとの違いを実際に歩いて感じられる。
あなたに合う地域が見つかるチャンス。

point 2



暮らしも仕事も“リアルにわかる”
観光では見えない日常、
地域の人との出会い、
協力隊のしごと体験——
「もしここで暮らしたら？」
が想像しやすい。

point 3



まずは“おためし”で気軽に参加
移住でも転職でもない、
気軽に一歩踏み出せる入り口
プログラム。
短期間でOK。気になる人は
まず参加してみませんか？

参加費 / 無料 ※最大4名様
応募者多数の場合には応募フォームへの記載
内容を確認の上、参加者を選考します。
電話番号 / 0152-41-0624

詳細・お申し込みはこちらから

→

オホーツク総合振興局地域創生部地域政策課



参加者

オホーツク振興局3名

同庁1名

インターン4名

内容

- ・町長室にて顔合わせご挨拶
- ・展望台スノーシュートレッキング
- ・悠林館ランチ
- ・漁港見学
- ・さろまーるにて仕事内容、待遇等説明
- ・鶴雅リゾート日帰り入浴
- ・さろまにあん懇親会

